

アソデ村、ウアケ地区の女性たちのための、**ACTIONS DE SOLIDARITÉ**・連帯のアクション会による、シアバターノキの実の加工作業用建物の建設第2 報告

2023年 6月14日 水曜

7時から電気技師が電線、アース、必要な箱、棚を建物に設置し、女性たちが今後、夜間でも電気照明やジェネレーターを使って作業ができるようにしました。

電気技師はこの設置作業の第一段階を終わらせました。建物の壁が左官工によって完成すれば、二、三日後に仕上げ作業もおわることになりました。



2023年6月19日 月曜

左官工は建物に漆喰を塗り始めました。今日は、村人たちの助けなしに内部の壁2面に漆喰が塗られました。村の女性たちが必要な水を運びました。



2023年6月20日 火曜

早朝から雨となりました。11時には開始されていた内壁の漆喰塗りを、村の男性たちの力を借りずに終わらせました。今日はいつもの木曜日通り、カスア・市が立つ日だから男性たちは来ないので。イドリスー・ヨルウさんは左官工に必要な水を得られるよう尽力しました。



2023年6月21日 水曜

雨のために今日も11時からの作業になりました。雨からの湿気侵入から保護するための、ズイリカリットの混じった漆喰で柱の外側が塗られました。左官作業を手伝うはずだった村のチームは男性も女性も、雨がふって全員が畑に出たせいで、来ませんでした。そこで水の獲得のために、再びイドリス・ヨルウさんと別の若い人が三輪車を使って手伝いました。



2023年6月22日 木曜

午前4時にベノイト・アーロンズ・連帯のアクション会長、アマンド・アゴッサ・会の財政部長、運転手のクリスティアン諸氏が、建設状況の視察に来ました。同じ時にドアと窓が送られてきました。6時から9時まで雨が降りました。雨がやんでから視察団はカラヴィへ戻りました。左官工は仕事を始め、窓とドアを全部取り付けました。



2023年6月23日 金曜

8時に作業開始となり、チームは建物外部と内部の漆喰塗りはよく進みました。左官工のための男性の助けが村から来なかったので、女性たちは他の村人たちに代行をするよう頼みました。こうして作業はよく進みました。女性は水を現場へ運び、二人の男性が左官の作業を手伝いました。



2023年6月24日 土曜

8時から建物のヴェランダの漆喰塗りが非常に良く進みました。村人チームは水を運ぶために現場に来ました。

2023年6月25日 日曜

ブルーノ氏率いる漆喰塗り作業チームは現場で非常によく働きました。水を運ぶための村人チームはいましたが、左官工をてつだうはずのチームは現れませんでした。



2023年6月26日 月曜

今日は何本からの柱が完成しました。窓もいくつか完全に取り付けられました。村の女性チームは来て、水を運びましたが、男性は来ませんでした。



2023年6月27日 火曜

建物の最後の漆喰塗り作業がうまく進みました。窓とドアの取付も完成しました。左官工の村人チームは来ませんでした。水を運ぶ女性たちは来ました。作業のあと彼女たちはカスア・市へ行きました。



2023年6月28日 水曜

非常に早朝に左官工が二つの小部屋の床とベランダを整え始め、セメントが流されました。女性たちが来て水を運びましたが、その後、タバスキ祭の準備をするために帰宅しました。村の男性たちは誰も来ませんでした。



2023年6月29日 木曜

非常に早朝に左官工は建物のホールにセメントを流すために、そこを平らにならし始めました。村の男性チームの代わりに4人の若い人たちが送られ、さらに女性たちが水を運びました。セメント流しは共同でなされました。



2023年6月30日 金曜

左官工は今日、建物の正面入り口のドアへのランプ・ウエーをセメントで固めました。事務室への階段には漆喰が塗られ、正面の花畑にも同じ作業が行われました。事務室と物置の侵入防止に鉄窓が取り付けられました。



2023年7月1日 土曜

今日は、左官工長のブルーノ氏が補足作業が必要な箇所があるかどうか建物を検査しました。少しだけ訂正作業が行われました。そのあと、みなさんは作業用道具類を掃除し、場所を片づけました。



2023年7月2日 日曜

電気技師のロメオ氏がその仕事仲間と一緒にきて、建物に太陽電池、電球、スイッチ、コンセントを設置しました。



2023年7月3日 月曜

今日、アソデの女性たちのために連帯のアクションが建てた建物の建設に携わった全てのチームが帰宅しました。この建物の中にシアバターノキからバターを加工するのに必要な機械が搬入されます。近々、ペンキ塗りの人たちがきて、建物に色を付けるでしょう。



報告・ジャン・アゾムバカン